

# 数学2学年の学習

狭山市立入間野中学校

## ■ 学習の目標

- ① 計算力を身につけ、物事を素早く正確に表現・処理する力をつける。
- ② 文字を使うことの良いところを知り、方程式を解けるようにする。またそれ利用することの良いところを知り、実際に活用できるようにする。
- ③ 図形について様々な知識・性質を身につける。
- ④ 物事を式・グラフ・表・図形などを使って表し、課題解決に役立てるようにする。
- ⑤ 順序だてて考える力や、いろいろな見方・考え方を身につける。

## ■ 2学年の目標

- ① 文字を用いた式を活用することができ、それを用いて数量や数量の間の関係を表し、説明できるようにしよう。
- ② 連立二元一次方程式について理解し、それを活用できるようにしよう。
- ③ 変化や対応についての見方や考え方をいっそう深めるとともに、事象の中から一次関数を見だし、それを用いることができるようにしよう。
- ④ 図形の性質を調べる上で基礎となる見方・考え方や基本的性質を、観察や操作などの活動を通して明らかにし、論証の意義と推論の進め方について理解しよう。
- ⑤ 平行線についての性質や三角形の合同条件を根拠にして、三角形や平行四辺形の性質を調べ、それらを活用できるようにしよう。
- ⑥ 不確定な事象についての観察や実験などの活動を通して、確率について理解し、それを用いて考え表現することができるようにしよう。

## ■ 評価の方法

次の4つの項目で観点別に評価し、総合的な評価をします。

### ① 関心・意欲・態度

- ・ 数学に興味を持ち、意欲的に授業に取り組んでいるか。
- ・ 授業の約束をきちんと守ることができているか。
- ・ 提出物（ノート、ワーク、宿題など）の期限を守り、きちんとできているか。

提出物と授業中の態度、挙手、発言、作業などをもとに評価します。

### ② 見方・考え方

- ・ 身近なことを数学的に考えることができるか。
- ・ 自分の考えをしっかりと持ち、自分の言葉でまとめることや振り返ることができるか。

### ③ 技能

- ・ 計算などの数量に関する問題を解くことができるか。
- ・ 図形などを数学的に表現することができるか。

### ④ 知識・理解

- ・ 数や図形などの基本的な用語や公式、計算方法などを身につけており、活用することができるか。

定期テスト、小テスト、確認テストや授業中の解答の様子をもとに評価します。

## ■ 授業の約束

- ① 先生や発表者の話をしっかり聞く。
- ② 発表するときは、起立し、みんなに聞こえる声で話す。
- ③ 問題を解いたり、作業するときは私語をせず、集中する。
- ④ ノートは B5 判の大学ノート類を使用する。
- ⑤ 板書されたことは、すべて記入する。
- ⑥ 答えだけでなく、問題や図は必ず書く。
- ⑦ 授業に先生の課題が早く終わった場合は、ワークを進める。